

## 緊急異型適合輸血が必要な患者の方およびご家族の方へ

輸血は、通常では血液型をはじめとする検査（交叉適合試験など）を行い適合性が確認されてから実施しますが、採血してから全ての検査が完了するまでおよそ 90 分が必要です。

患者さんの置かれた状況が検査結果を待つことができない緊急事態で直ちに輸血しなければ救命困難であると判定された場合には、当院ではこのような状況下に速やかに輸血が行えるようマニュアル（長崎労災病院緊急異型適合輸血マニュアル、以下マニュアル）を定めています。

このマニュアルによれば、どの血液型でも比較的安全に輸血できる O 型赤血球、AB 型凍結血漿を輸血します。これは人為的ミスではありません。

このマニュアルを遵守すると、検査が完了する前の血液でもほぼ 99% の症例では検査が完了した血液と同等の安全性が保証できます。残り約 1% の方には溶血（輸血した赤血球が体内で分解すること）を生じますが、生命に関わることはまれで、発生した場合にはその対策に万全を尽くします。

検査が完了し適合した血液が用意でき次第、これに切り替えます。

この緊急輸血に関する同意書ならびに一般的な輸血に関する事項（輸血療法マニュアル）については、輸血・血液製剤同意書にてご説明致します。

長崎労災病院輸血療法委員会 委員長  
長崎労災病院 病院長